

## 提案・発表内容の概要 株式会社昭和観光社

### 【持続可能な地域社会】ユニバーサルツーリズム・滞在と循環型観光で高付加価値化

株式会社昭和観光社は、ユニバーサルツーリズム(以下 UT という)を障がい者団体 42 年、主催ツアーを 28 年間実施、多様な障がいの方約 2 万名の介助を行い、観光で困る声の対処事例を「観光庁心のバリアフリー認定」研修や支援に活かし、「ユーザー視点の滞在型観光で地域活性化」「SDG s (資源を守り伝承) コンテンツ開発」「ユニバーサル情報一元化から循環型観光」高付加価値化と持続可能な観光・地域促進に寄与しています。

### 【得られる成果】

人にやさしい・SDG s の滞在と循環型観光を通じ

- 観光では、交流人口増・地域活性化・高付加価値化
- 地域一体では、SDG s (地産地消・資源を守り伝承)・持続可能な観光と地域

### 【国土交通省の大臣表彰や観光庁 UT 促進委員が担当する支援】

「国土交通省第 7 回バリアフリー化功労者大臣表彰」や「観光庁 UT 促進検討会委員 23 ~28 年度」や「観光庁令和 3 年度高付加価値化事業 UT 専門家講師」を務め、本セミナーは、昭和観光社 42 年培った「心のバリアフリー」ユーザー視点で、観光庁 UT 促進に沿ったプログラム内容です。

### 【基本プログラム】

- ▼研修会 : 観光事業者と住民「観光庁心のバリアフリー」
  - ①高齢者・障がい者にやさしい接遇と配慮
  - ②SDG s への対応から高付加価値化
  - ③生産性向上
- ▼開発・情報 : 観光事業者と住民「コンテンツ・調査・検証・MAP」
  - ①地域資源を守り伝承・地産地消・郷土食の復刻
  - ②バリア調査・検証・MAP 作成
  - ③各事業者の HP でユニバーサル情報発信・地域一元発信
- ▼循環型観光 : 食と利用情報から持続可能な観光・地域へ
  - ①地産地消の循環
  - ②旅行者の声を一元管理から事業者へ循環

### 【講師紹介】

平森 良典

○株式会社昭和観光社 代表取締役 (一社) バリアフリー旅行ネットワーク 代表理事

- ▼国土交通省 ・第 7 回バリアフリー化功労者大臣表彰
  - ・観光庁「UT 促進検討会」委員
  - ・観光庁「観光産業の再生・高付加価値化事業」UT 専門家講師
- ▼ツアーグランプリ 2015 国交省大臣賞
- ▼モニターツアー (観光庁・自治体・他)
- ▼テレビ出演多数